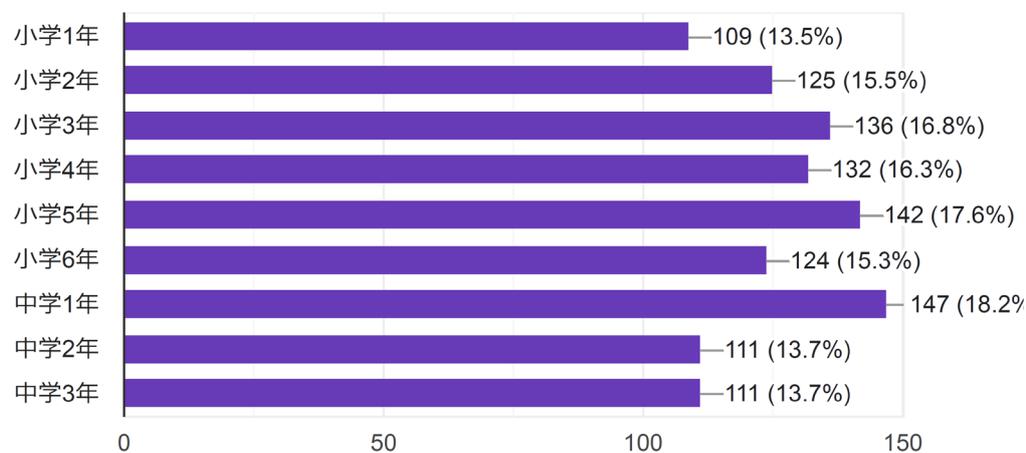


【保護者】上伊那総合技術新校再編実施計画懇話会アンケート

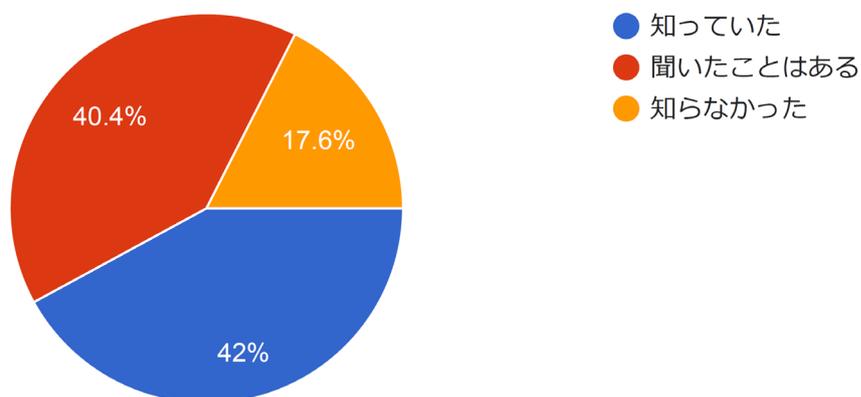
1 お子様の学年を教えてください。(複数選択可)

809 件の回答

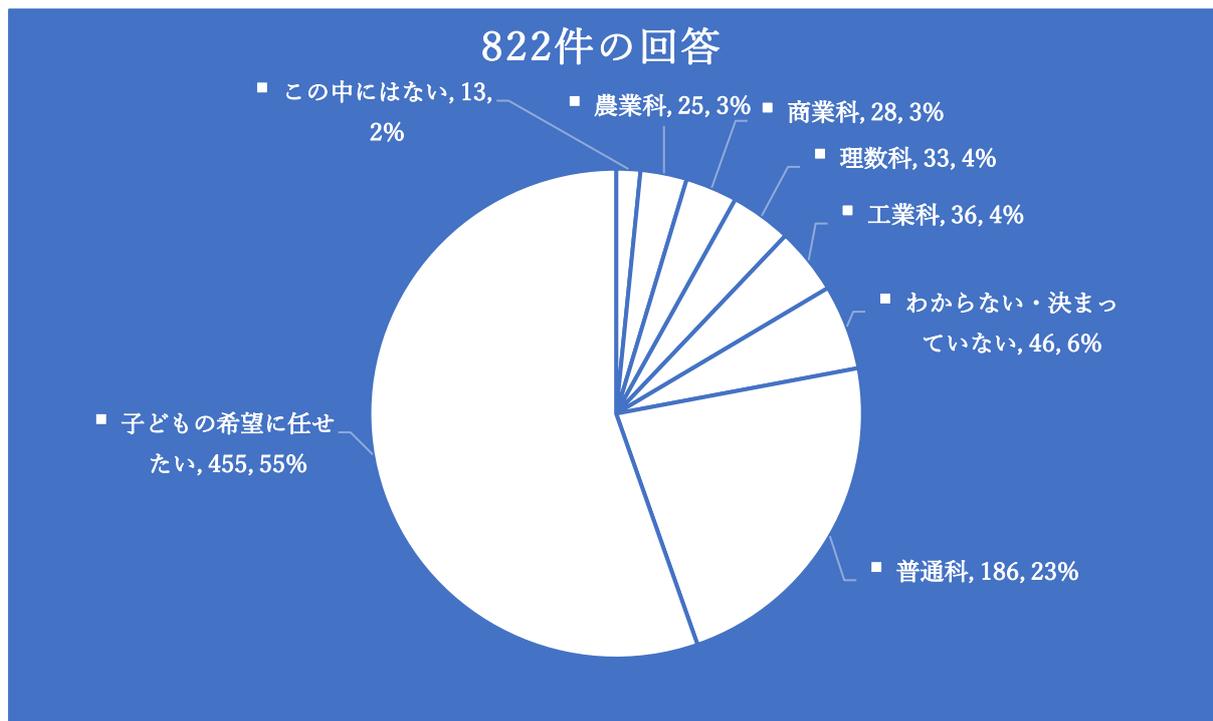


2 あなたは、上伊那地域の県立高校の再編・統合について知っていましたか。

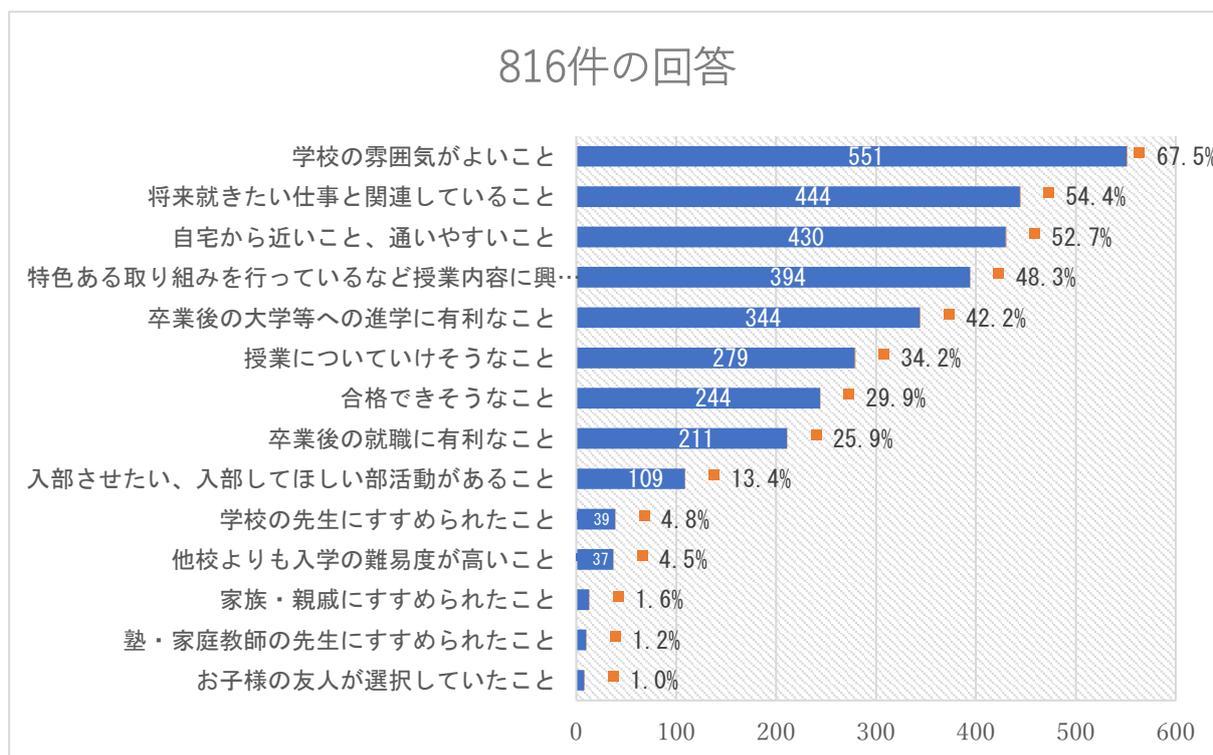
809 件の回答



3 あなたのお子様を進学させたい学科はありますか。下の項目から1つ答えてください。

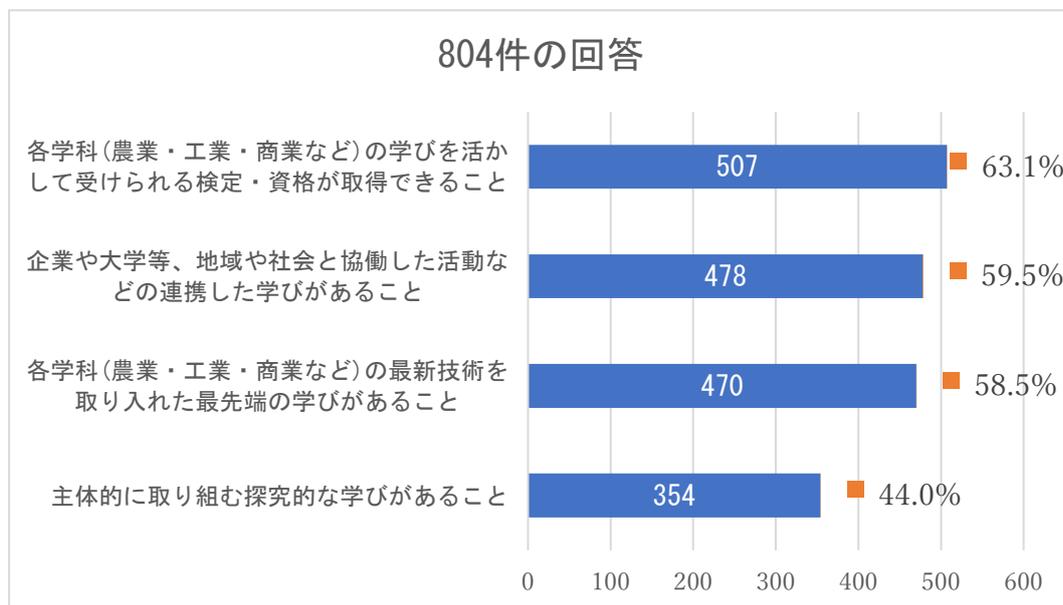


4 あなたがお子様の進学する高校を選ぶときに重視することは何ですか、あてはまるものすべてを選んでください。

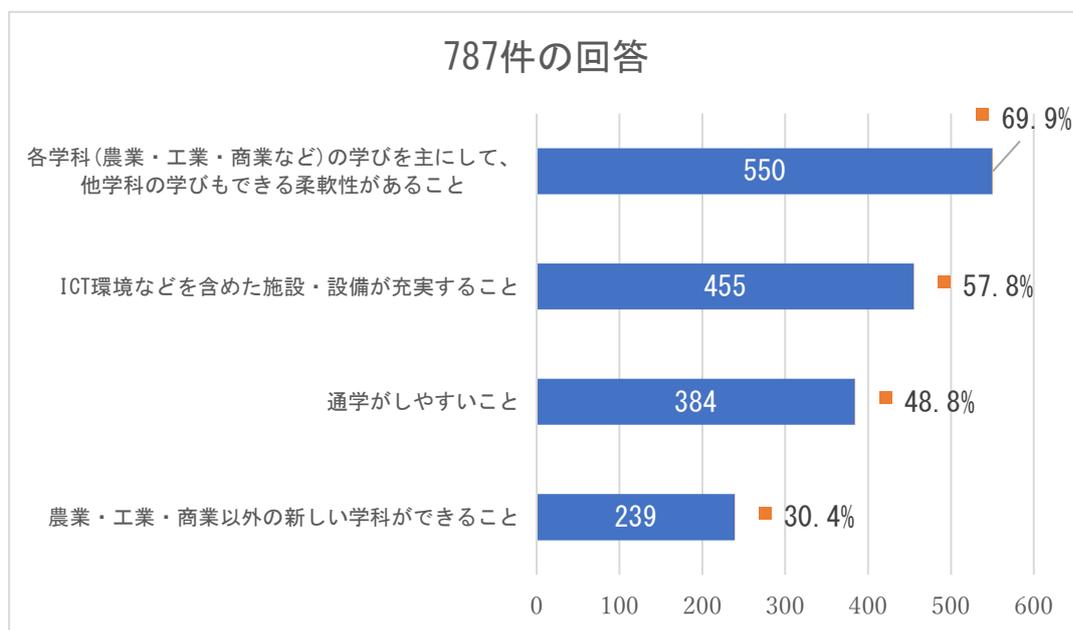


5 再編・統合で誕生する「上伊那総合技術新校（仮称）」に期待したいことは何ですか、
 (1)～(4)の項目から特に期待するものを選んでください。いくつ選んでもかまいません。

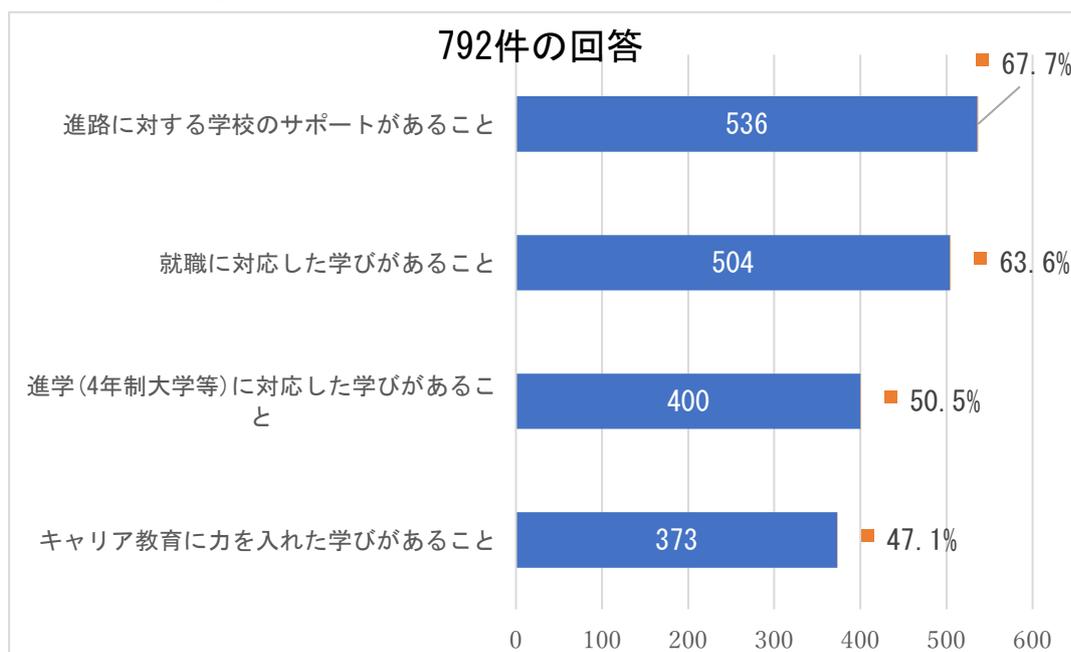
(1) 学習内容について



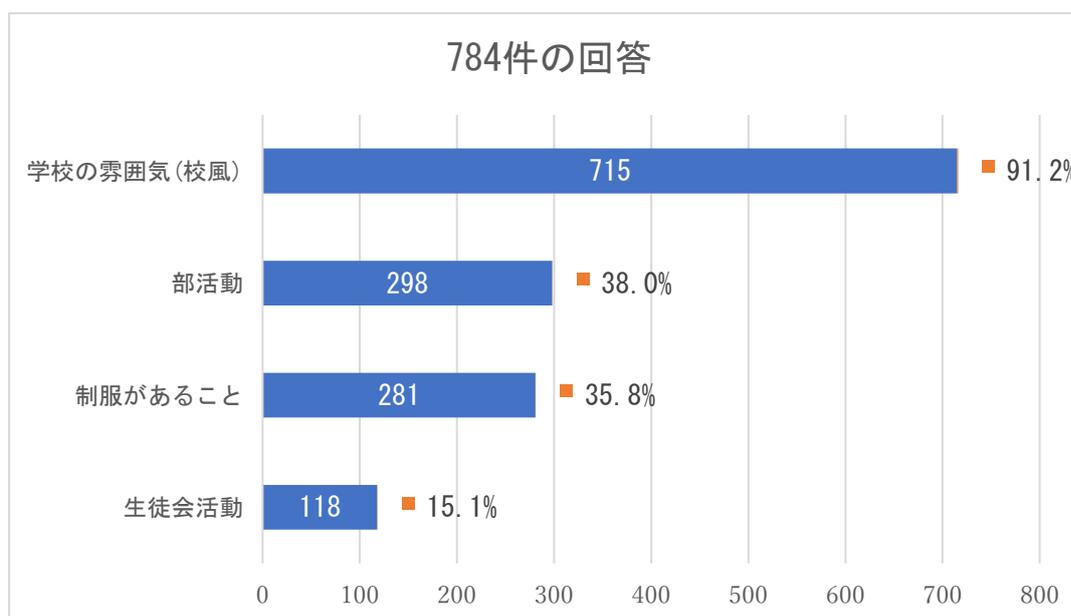
(2) 学習環境について



(3) 進路に関することについて



(4) 高校生活について



上伊那総合技術新校再編実施懇話会アンケート

【小・中学生保護者】

4 あなたがお子様の高校を選ぶときに重視する際に上記以外にあれば具体的に書いてください。



子供

- ・子供が意欲と興味を持って勉学できる
- ・子供が将来就きたい職に対して結びつく
- ・子供の希望
- ・子供が自ら進んで学習を進め
- ・子供の良い見本となり
- ・子供がやる気が失せず
- ・子供の気持ちを尊重
- ・子供の夢に対するモチベーション
- ・子供にあっけいそう
- ・子供たちが興味を持てるような
- ・子供が行きたいと思うところ
- ・子供が楽しく通う事
- ・子供の意思
- ・子供の将来の選択肢を増やせるような
- ・まだ将来が見えてきていない子供も多い

統合

- ・統合に関して言ってみれば箱ハードの部分だから、それよりも重要なソフトの対応を

専門

- ・教養・専門分野について、それらがSDGsに関連し
- ・高卒や専門学校で就職するなら技術学校
- ・専門科を増やすのもどうかと

生徒

- ・如何に生徒主体で物事を進めているかが重要
- ・生徒、教師ともに一般常識があること
- ・生徒の自主性を大切にしたい
- ・生徒が、学校運営に関わることができる仕組みがある

教育

- ・バカロレア教育
- ・主権者教育
- ・英語を話せる教育
- ・自分で決断したり、考える力がつけられる教育
- ・将来自律していけるよう教育してくれる

5－（5）再編・統合して誕生する「上伊那総合技術新校」に期待したいことは何ですか。

子供

- ・子供の自由な発想を尊重しながら
- ・学力の低い子供の受け皿でなく
- ・子供たちの自信に繋げ
- ・子供が行きたいと感じる
- ・子供達の学校を選ぶ選択肢の一つではあるが
- ・子供が獣医を含めた動物系に進みたいと～こういった声も拾って
- ・子供が毎日楽しんで高校生活をエンジョイして行きたくなるような明るさ、人の良さ、優

- しさがあれば ・ ○○科には子供は進ませたくない
- ・ 子供が入学時に目指して入った学科から進路変更した場合でも
- ・ 地域の子供たちが入学しやすく通いやすい

統合

- ・ 統合するのはいいが、4校分の人員を入学させる規模があるのか
- ・ 再編統合については賛成 ・ 様々な学科を統合し
- ・ 統合するにあたり、レベル低下はやめて ・ 統合し通うのが大変

専門

- ・ 学びたい子供が適切に専門知識を学べる場として
- ・ 社会人を経験している専門の講師が充実している ・ 各種専門の授業を行える体制
- ・ 今までの専門科のある高校を統合しなくてもいいと思っている
- ・ 専門科がいくつかあれば、違う科の勉強も出来る機会が増えるだろうし
- ・ 専門的な事をきちんと教えられる知識のある教員の配置
- ・ 専門科目の学びが今よりも高い基準で学べる事
- ・ 各専門分野との連携等による専門性の向上
- ・ 専門性に特化した活動 ・ 専門学科を学べると共に普通科や
- ・ 専門分野を年相応に極められるような道標となる
- ・ 専門知識のために、先生もいてほしい

生徒

- ・ 生徒が充実した生活を送り ・ 不真面目な生徒をどのように導けるのか
- ・ やる気のある生徒の足を引っ張らないよう
- ・ 熱中症で何人もの生徒が倒れている現状を無視する管理職は辞めて
- ・ 生徒の身だしなみ ・ 個々の生徒が自分の興味や適性を見つける手助けとなる授業
- ・ 「とりあえず」入学した生徒に対する意識向上 ・ 生徒の希望に合わせて

教育

- ・ 教育を進めていく姿勢と熱意
- ・ フィンランドやデンマークそしてバカロレア教育等、世界基準で再編
- ・ グループディスカッション、共同的な創造、組織運営など起業家育成的な教育
- ・ 根本的な「学びかた」「共働の仕方しかた」「考える力」と、自己肯定感やチームワークを育むような教育
- ・ ものづくり、生産からマーケティング、経済学まで学部同士が繋がる教育
- ・ 教育レベルが落ちないよう

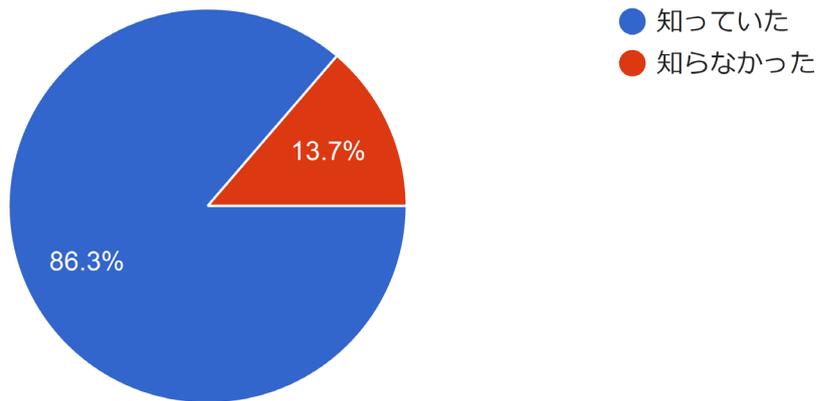
【産業界】上伊那総合技術新校再編実施計画懇話会アンケート

1 あなたのお立場を教えてください。(会社名・所属・役職等)

<省略>

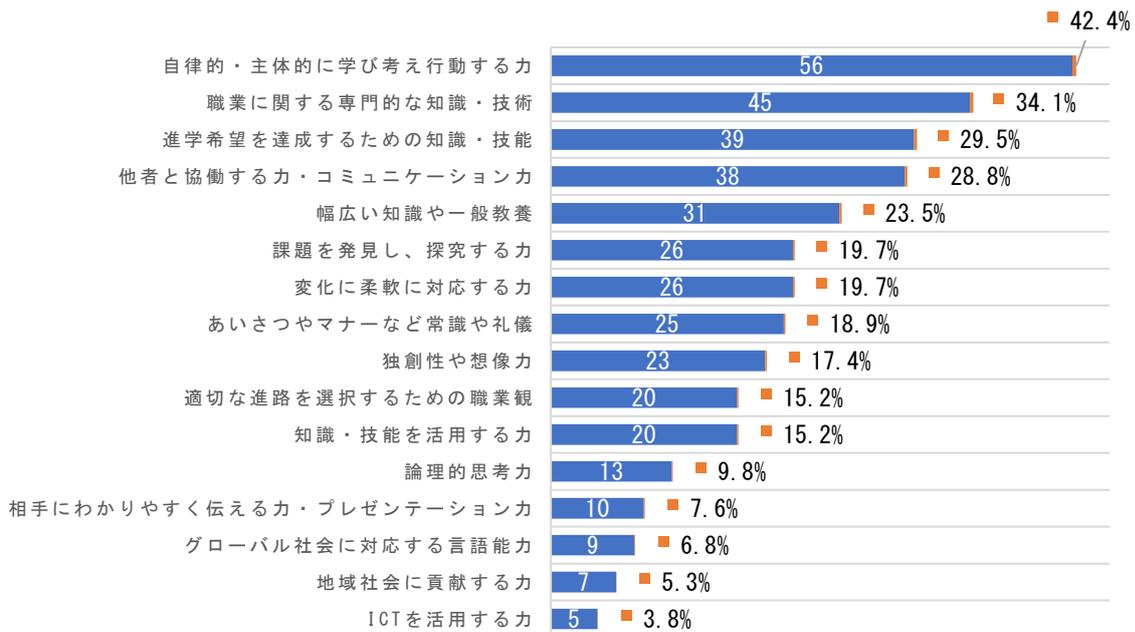
2 あなたは、上伊那地域の県立高校の再編・統合について知っていましたか。

131 件の回答



3 今後の高校教育では、高校生がどのような力を身に付けることが望ましいと思いますか、下の項目から3つ以内で選んでください

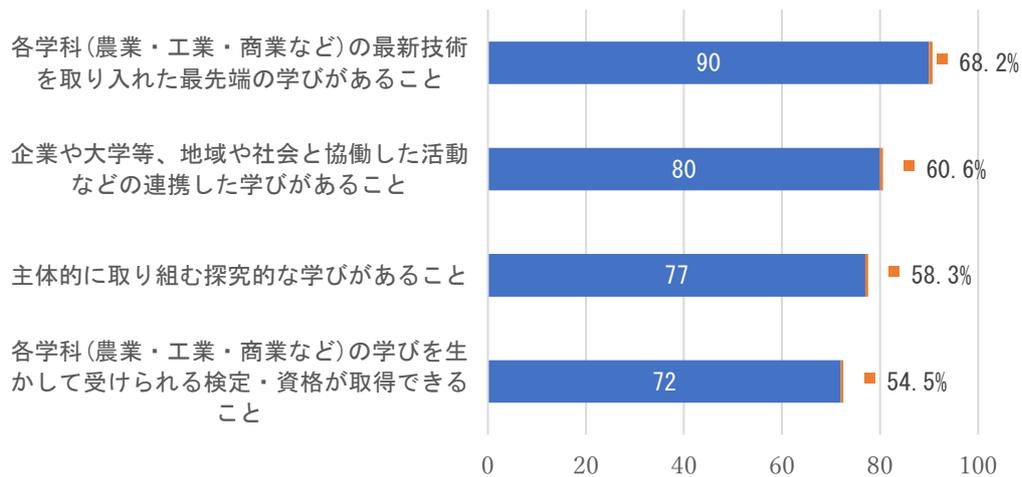
132件の回答 (人)



4 再編・統合で誕生する「上伊那総合技術新校（仮称）」に期待したいことは何ですか、
 (1)～(4)の項目から特に期待するものを選んでください。いくつ選んでもかまいません。

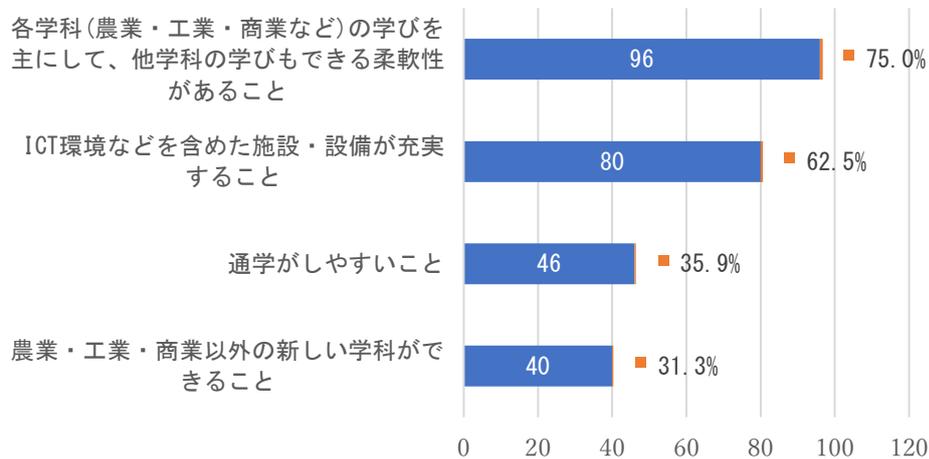
(1) 学習内容について

132件の回答 (人)

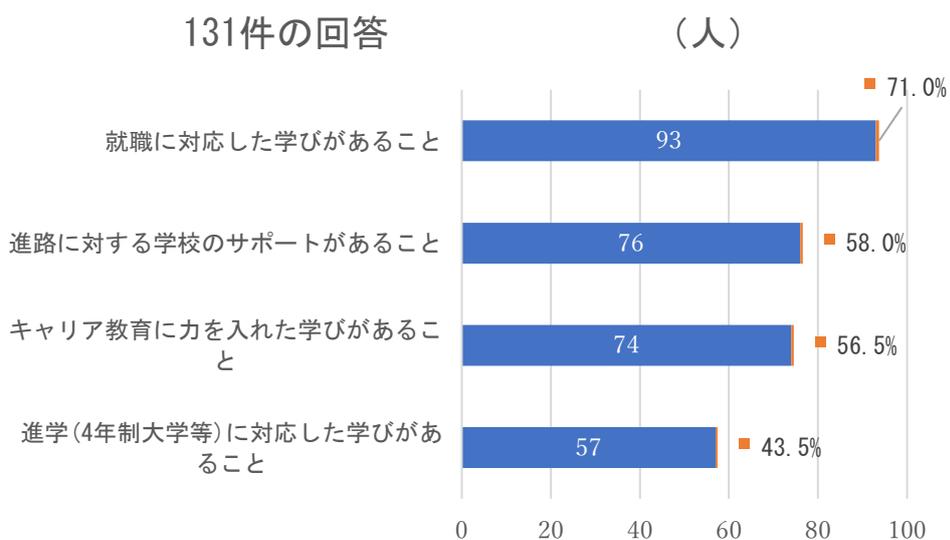


(2) 学習環境について

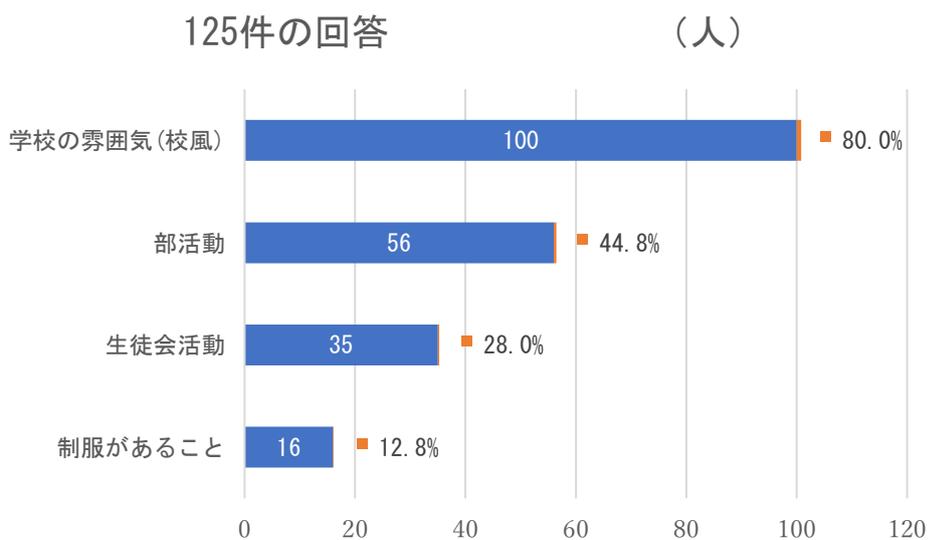
128件の回答 (人)



(3) 進路に関することについて



(4) 高校生活について



上伊那総合技術新校再編実施懇話会アンケート

【産業界】

以下のような各アンケートに対する意見から、右のようなワードクラウドが作成されている。



5. 「企業に対して地域の高校が与える影響をどのように考えるか」に対する主な意見
 - ・「人材の確保の窓口として欠かせない存在」「将来を担う人材を育てる場」など、地域の高校は企業にとっての人材育成の場であり、高校の存在が企業に対して大きな影響をもつとの回答が多い。
 - ・「地元地域に就職できれば、地域が潤い街の発展に」「地域が誇れる高校が企業を活性化し地域の繁栄になる」など、「地域の活性化」のために必要な存在が地元の高校であり、産業への影響も大きいとの趣旨の回答が目立った。

6. 「上伊那地域の持続可能な社会のためには企業の発展も欠かせない。そのために、高校に求めることはどのようなことか」に対する主な意見
 - ・「地元地域で活躍する人材の育成」、「地元愛の醸成」、「地域産業を知るための教育」「仕事を通しての社会貢献」等、地域の産業や地域の魅力を知ってもらうための取り組みや教育を求める意見が多くあった。そのために、インターンシップや企業との連携による企画や研究について、積極的に取り組むべきとの意見がみられた。
 - ・専門的な知識・技術の習得を求め一方で、基礎的な知識・一般的常識・人間教育・地域愛についての教育を求める意見がみられた。
 - ・他県へ進学した生徒が上伊那地域に戻ってこないことに対する対策（地元での起業教育など）を求める意見も目立った。

7. 「地域と高校生に有益な、高校生と産業界の協働的な活動について」に対する主な意見
 - ・「インターンシップ・就業体験・職場体験」等の高校生が企業で実習する活動を取り入れること。
 - ・「高校生のアイデアを取り入れたモノ作り・商品開発」など、企業連携した商品開発についての提言。
 - ・そのほかに「企業との連携授業」や「企業から課題を提供し、共同研究活動」「探求学習

を支える人的・技術的サポート」についてのご意見をいただいた。

- ・「学校の運営資金を支える仕組み」「助成金制度を作り高校生の活動費として寄付」等経済的支援についてもご意見をいただいた。

8. 「既成概念にとらわれず。10年後、20年後の高校と地域産業との理想的な連携について」に対する主な意見

- ・「高校生と産業界が常々意見を交換し、住みよい街に変えていく意識をともに作る」等、意見交換の場を作ってはどうか、との内容。
- ・現在実施していることをさらに発展させた共同研究として、「高校生が考える商品や製品を各産業界がバックアップ」できる体制づくり。
- ・「デュアルシステム」「アイデアやICTの導入などを高校生が考え、企業でのプレワークを通して生徒は働くことの実験を経験すること」「就業前体験を兼ねた在学中のアルバイト」「民間で働いた経験がない教職員に対し、民間での長期研修」など、現在実施している生徒の企業研修をさらに発展させる意見や、さらに教職員への研修機会についてのご意見。
- ・その他、「学校敷地内に企業があっても良い」「教育行政を資金的・人材的に支援する地域本部の創設」「学校ファンドを参考に、篤志財源を学校に確保」等、経済面支の支援に対する柔軟な発想・ご意見を提言いただけた。

9. その他

- ・「通いやすい環境を」
 - ・「少子化による統合は仕方ないが、魅力的な学校づくりを」
 - ・「少子化だからこそ、逆に手厚い教育を。会社運営で手いっぱいだが協力したい」
 - ・「統合には反対」
 - ・「土木・建設系の学科の設立を」
 - ・「『経営のスペシャリスト』を育成する教育を」
 - ・「選択の自由・失敗の自由を。途中で転科が可能なシステムや普通科への転入しやすく」
 - ・「一般教養や知識・技術も大切だが、先にある社会に出てから必要とされる人材となるためには、振る舞い・行動・常識を理解した判断力が求められるため、道徳教育にも力を入れてほしい」
- 等のご意見をいただいた。